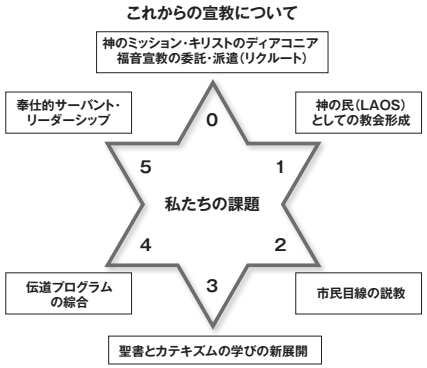
日本福音ルーテル教会定年牧師

北尾一郎［著］ LAOS 神の民

「神の民」としての教会　神御自身が、神の民（LAOS）を取り戻される！

―― 教会とクリスチャンは、今！ ――



7月10日刊行予定

A5判・72頁・定価880円（税込）
ISBN978-4-909871-46-6 C0016　本体800円＋税

牧師、司祭の不足と停滞に活路！
LAOS「神の民」としての教会
ミッション・マインドからの再起動を！

新約聖書と初代の教会においては「神の民」（ラオス・セウー Laos Theou）という一種類の「クリスチャン」（クリスティアーノイ）だけが存在していました。その後、教職と信徒という二種類に分けられました。20世紀に「信徒ルネサンス」と呼ばれる運動が起こりました …… 現在、教職の数の不足、財的資源の不足、そしてその結果でもある宣教の停滞、“攻め”を忘れた“守り”の姿勢というような課題を考えるときに、先ず必要なのは、LAOSコンセプト（神の民概念）の回復である …… LAOS（神の民）としての「教会」が形成されることは、すなわち「ミッション」としての教会という質を回復することになります。

著者：北尾 一郎（きたお・いちろう）

1936年旧満州国（中国東北部）大連市で生まれる。アジア太平洋戦争中、長春で国民学校に入学、1944年大連に転じ「下藤国民学校第4中隊第1小隊第1分隊長（級長）」として1945年敗戦を迎える。1947年春ナガサキに引揚げ、同年冬、静岡県浜松市に転居。静岡県立浜松北高校在学中、浜松福音ルーテル教会でL.A.ジョンスルード牧師によって洗礼を受ける。
東海ルーテル聖書学院、日本ルーテル神学校、明治学院大学（社会学部）を卒業後、1963年牧師補となり、1964年教職授任按手を受け、豊橋、静岡、大岡山、新札幌、大岡山で日本福音ルーテル教会の牧師の任を受け、併せて教会行政の諸任務を与えられる。2007年定年牧師となり、現在に至る。小石川教会員。

ヨベル　YOBEL Inc.　〒113-0033　東京都文京区本郷4-1-1　T 03-3818-4851　F 03-3818-4858　http://www.yobel.co.jp